

高商連ニュース

県連総会(5/28)、地方別交流会(6/17・18)にむけて 第1次目標の現勢突破をめざそう

高知県商工団体連合会 第49回定期総会

●5月28日(日)10:30~

●高知民商会館3階会議室

※午前中に共謀罪の学習会を行います。

代議員、評議員以外の方も参加できます。

講師・田中肇さん

(国民救援会高知県会長、元県立教授)

■交流会にむけた拡大状況(4/23現在)

	拡大					成果 会員
	読者	会員	共済	婦人	青年	
安芸	0	0	0	0	0	0
香美郡	2	0	0	1	0	2
南国	3	0	0	1	0	3
高知	1	1	2	0	0	0
仁淀川	0	0	0	0	0	0
須崎	0	0	0	0	0	0
中村	2	0	1	0	0	2
計	8	1	3	2	0	7

成果会員:読者か会員を拡大した会員(紹介含む)

4/23現在、現勢を回復・突破している民商

○読者:仁淀川民商

○共済:中村民商

○婦人:南国民商

須崎民商

中村民商

○青年:香美郡民商

四万十市も税額通知書に個人番号は記載しません

毎年5月ごろ事業主に送られる住民税の「特別徴収税額の決定通知書」に、従業員の個人番号を記載して事業主に送るよう、総務省が自治体に指示しています。従業員が知らせたくなくても、事業主へ番号が知られたり、送付途中の番号漏洩の危険があることから、全商連・民商が中心となり、総務省への交渉や自治体へ番号不記載の申し入れをしています。国会や地方議会でもこの問題が取り上げられ、「通知書へ番号記載はしない」自治体も出てきました。右は四万十市・谷田道子議員の質問と答弁です。(質問・答弁は谷田道子通信より抜粋)

質問:マイナンバーは「個人情報もれるのではないかと心配している。事業所に送付する「特別徴収税額の決定・変更通知書」へのマイナンバーの記載はすべきでないと思うがどうか。

答弁:5月に送っている「通知書」にはナンバーの記入欄が設けられている。普通郵便で送ると漏えいのリスクもあり、簡易書留で送ると多額の経費を要する。実態としてマイナンバーを記載しなくても、業務上は支障がないので、今年度は記載しないで対応することとする。

(3/27中村民商ニュース)

奨学金返済中の保育士さんの発言・・・“卒業時に600万円の借金”

4月22日(日)、学生、青年、民青、労働組合、新婦人などで作る実行委員会が「『学べない国』ニッポンを変える」イベントを開催しました。

各分野からのリレートークでは、高知大生、工科大生、大学教員、高校教員、県労連、学生の保護者、安法法制に反対するママの会@高知、奨学金返済中の保育士が次々と発言しました。

会場には学生手作りのパネルが並び、「ここが変だよ、日本の学費・奨学金 国際比較」「受益者負担のウソ、教育に投資を!教育は権利だ」「県内奨学金アンケート調査報告」「様々な制度」が紹介されました。

(奨学金返済中の青年(保育士さん)の発言)

私は今、自治体で保育士として働いています。保育士になるために、4年間大学に通って資格をとりました。家も裕福ではないし、下にも兄弟がいたので、大学に進学するためには奨学金を借りるという選択肢以外にはなくて、学費と生活費をまかなうために日本学生支援機構から無利子と有利子を両方かりました。

学生時代はもちろんバイトもしながら学校に通い、4年間勉強して何とか就職も決まって、これから奨学金を返すぞ!と返還額を見ると総額600万円ありました。自分の借りていた額も把握はしていたし覚悟はありましたが、いざ600万円という額を紙面で見たらやっぱり不安にもなりました。でも借りたものは返すしかないの、今は1人暮らしをしながらその600万円と高校時代にも奨学金をかりていたの、そちらも返しつつ働いています。毎月のお給料が大体15万円くらいですけど、月の奨学金の返還額が

4万円近くあって、1人暮らしをしながらなのでなかなか生活は苦しいですが、奨学金をもしもの時のために多めにかりていたの、使わなかったその余りとかボーナスなどをやりくりして何とか返しています。

奨学金は簡単に言えば借金なので、600万円もかりて大学に行かなくても良かったんじゃないかと思う人もいるかもしれませんが、私は大学に行ったことは全然後悔していません。保育士の資格をとりに行きましたが、同じ目標をもつ同世代の友達にも出会えて、大学に行ったからこそできた経験も思い出もたくさんあります。学びたいことを学べるって本当に幸せなことなんだと、自分の学生時代をふり返ってもすごく感じて、やっぱり学ぶことは人として当然の権利だと思いました。

お金がないから進学をあきらめている人もいるだろうし、進学できても卒業後の奨学金の返還に不安を感じながら生活のためにバイト中心になってしまっている今の学生さん達の現状を思うと、今の大学の学費の高さや奨学金制度のあり方は見直してほしいと思います。来年度から給付型奨学金が実施されるようですが、それを受けられる人も本当に少数で、その財源も低所得世帯への給付金などの予算を圧縮してつくられるようなので、何の解決にもなっていないような気がします。何より日本は他の先進国と比較しても教育にかける公的支出がおどろくほど少ないので、教育にかかる予算をもっと増やして、誰もが平等で学びたいことを安心して学べる制度をつくっていただきたいと思います。ありがとうございました。